

高齢者の日常生活事故防止動画はこちらからご覧になれます。
(東京消防庁公式チャンネル YouTube映像)



屋内編



屋外編



STOP! 高齢者の事故シリーズ ①

高齢者の事故を減らそう

STOP! 高齢者の「ころぶ」事故

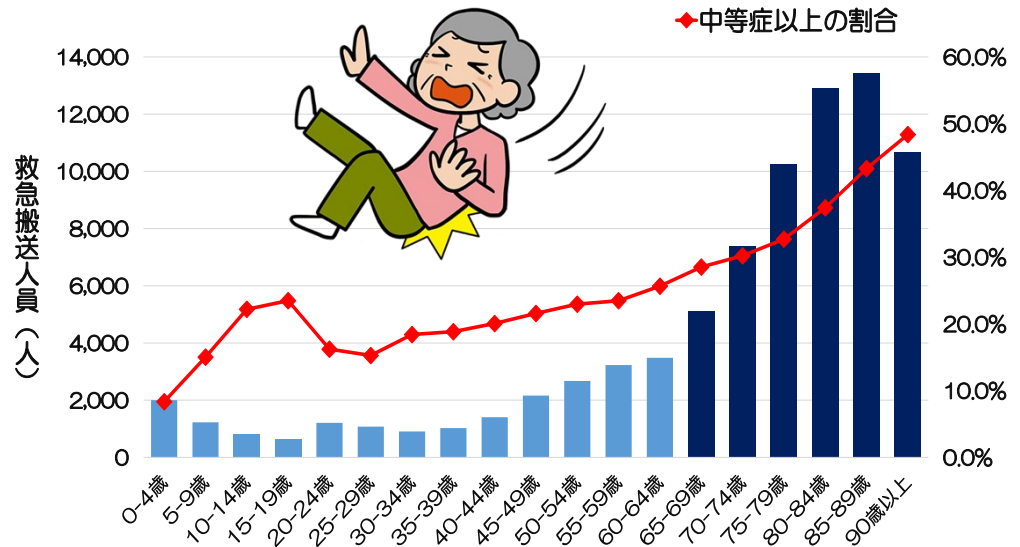
東京消防庁

! ころぶ事故が最多!
入院が必要となる場合もあります。

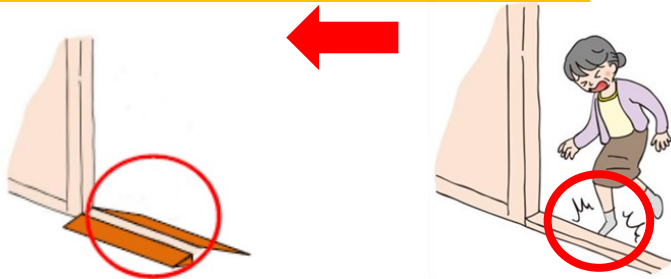
令和元年中は、ころぶ事故により約6万人の高齢者が救急搬送されています。ころぶ事故は、高齢者の日常生活事故のうち約8割*を占めています。

原因の多くは、家の中の小さな段差や階段などです。高齢者は若い人と比べ、ころんだ際に重症化しやすく、寝たきりになる場合もあります。
※その他・不明を除く

ころぶ事故の救急搬送人員と中等症以上の割合



段差解消用のスロープを設置するのも1つの方法です!



安全・安心情報など様々な情報を掲載しています

東京消防庁ホームページ
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

東京消防庁 Twitter @Tokyo_Fire_D

東京消防庁 Facebook

病院? 救急車? 迷ったら...

#7119

東京消防庁救急相談センター

☎ 電話で相談
東京消防庁救急相談センター

📺 ネットでガイド
東京消防庁救急相談センターガイド

こちらからもつながります

23区 03-3212-2323
多摩地区 042-521-2323

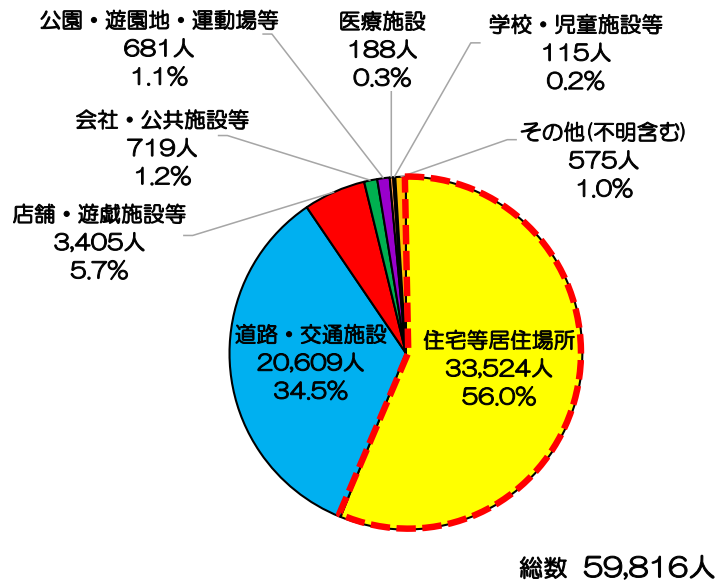
東京消防庁 東京都医師会 東京都福祉保健局

事故の実態や傾向を知り、本人、家族、地域でそれぞれができる事故防止対策を実施しましょう。



「ころば」事故の発生場所

「ころば」事故の半分
以上が家の中で発生し
ています。

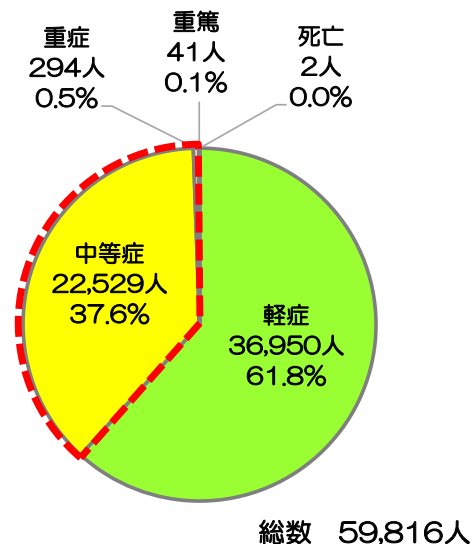


こんな事故が起きています！

- 床で滑って・・・
自宅でトイレに行こうとした際に、床で足を滑らせて転倒し、動けなくなった。(90代 中等症)
- 段差でつまずいて・・・
公園内を散歩中に、地面の段差につまづき転倒し、大腿部を受傷した。(70代 中等症)

「ころば」事故の程度別救急搬送人員

約4割が中等症以上！



事故防止の心得

- 立ち上がる時には、近くのものにしっかりとつかまりましょう。
- 着替えるときには、無理して片足立ちせずに腰かけましょう。
- 乗り物に乗り降りするときには、足元の段差に気を付けましょう。
- 自転車で段差を乗り越えるときには、急がずあわてず慎重に乗り越えましょう。
- エスカレーターに乗るときは、しっかりと手すりをつかみましょう。

※中等症とは、生命に危険はないが入院を要するものです。

・データは、東京消防庁管内*で救急搬送されたもの。(令和元年中のデータを使用)

※ 東京都のうち、稲城市、島しょ地区を除く地域